

普通徴収申請書

大野城市長宛

指定番号

事業所名

略語	理由	人数
A	退職者又は退職予定者（５月末まで）	
B	給与の支払いがない月がある者	
C	年間の給与の支払額が９３万円以下の者	
D	他の事業主から特別徴収されている者（乙欄該当者）	
E	事業専従者（事業主が個人の場合のみ該当）	
F	給与受給者総数が２人以下 ※全従業員数からＡ～Ｅの該当者を除く人数	
普通徴収申請書 合計人数		0

切り取り線

※普通徴収の場合はこの普通徴収申請書の提出も必要になります。
※普通徴収申請書の提出がない場合や、申請理由が未記入または略号A～Fに該当しない場合、特別徴収となります。

【留意事項】

- ①普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄に、上記略号のA～Fを記載してください。
- ②申請要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。
- ③F欄は、他市町村を含む全従業員数からA～Eに該当する従業員数を除いた人数が２人以下の場合、申請ができます。
ただし、F欄には大野城市に提出する従業員数を入力してください。
- ④１人の従業員の方が複数の項目に該当する場合は、略語の上位の項目ひとつで申請してください。

切り取り線

記入例

普通徴収申請書

大野城市長宛

指定番号

〇〇〇〇〇〇〇

事業所名

株式会社■■■■■

略語	理由	人数
A	退職者又は退職予定者（5月末まで）	5
B	給与の支払いがない月がある者	2
C	年間の給与の支払額が93万円以下の者	
D	他の事業主から特別徴収されている者 （乙欄該当者）	
E	事業専従者（事業主が個人の場合のみ該当）	
F	給与受給者総数が2人以下 ※全従業員数からA～Eの該当者を除く人数	
普通徴収申請書 合計人数		7

切り取り線

※普通徴収の場合はこの普通徴収申請書の提出も必要になります。
※普通徴収申請書の提出がない場合や、申請理由が未記入または略号A～Fに該当しない場合、特別徴収となります。

【留意事項】

- ①普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄に、上記略号のA～Fを記載してください。
- ②申請要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。
- ③F欄は、他市町村を含む全従業員数からA～Eに該当する従業員数を除いた人数が2人以下の場合、申請ができます。
ただし、F欄には大野城市に提出する従業員数を入力してください。
- ④1人の従業員の方が複数の項目に該当する場合は、略語の上位の項目ひとつで申請してください。

切り取り線